

	令和8年度 喜々津小学校だより 第6号 な み 喜々津 かよく みんなで	令和8年 9月4日（金） 諫早市立 喜々津小学校 校長 前野 泰介 
---	---	--

な み 喜々津 二期スタート！

「な み 喜々津」の保護者、地域の皆さん。夏休みはありがとうございました。

暑い暑い夏休みでした。更には熊本の地震、千葉の豪雨などと日本の各地で自然災害が発生し、家庭でも地域でも、子どもたちを守る術を様々に考えられたことと思います。初日に欠席した子どももいましたが、全員の所在も確認でき安心したところです。本当にありがとうございました。

子どもたちの夏休みの作品等を見ると、様々な経験を積んできたことが読み取れます。特に、自由研究を見ると、背景には保護者の皆さまの熱心なかかわりがあることがうかがえます。私は今年度赴任したばかりですが、夏休みの作品を通して、喜々津小学校に通う子どもたちの周囲の大人の皆さんの教育に対する質の高さが実感できます。とても心強く思います。

さて、始業式。校長の話は、「な み 喜々津」の子どもたちが、「人を大切にしよう」学校を自らの手でつくっていくために、必要な2つの具体的目標について話をしました。話は単純です。①あいさつ、②そうじ の二つです。

①あいさつについては…

例えば、朝から交通安全ボランティアの方へのあいさつは、人として大切な「恩返し」。その中の一人は、御病気のためしばらくぶりに立っていらしゃった。そこまでして君たちを大切に思っている。喜々津小のみんなが、そういう人たちに、良いあいさつができるようになると、あたたかく優しい人たちが、さらに君たちを大切にしてくれる。

②そうじについては…

そうじは、がんばるほど自分が汚れたり大変だったりする。でも、そうすることで、そこを使う誰かが、衛生的で安心して過ごせる。人を大切にしようとする思いは、そうじのがんばりに自然と出る。喜々津小の皆がそうじをがんばるようになれば、みんなが安心して過ごせる幸せな学校になる。

このような話をした上で、それぞれ、コツを3つずつ話しています。そのコツについては、よかったら、御家庭や地域で子どもに尋ねてみてください。

ここで、少し不安なお知らせをしておきます。先日、交通安全協会の方が見えられて、「交通指導員」のシステムが変わった旨の説明を受けました。その際、複数の方が、その役を退かれたそうです。ですから、朝から交通安全の旗振りをする方の数が減ることになります。つまり、大人が立たない交差点が増えます。何とかしなければ…と私は危機感を抱いています。5月には校門前で接触事故も起きています。子どもの命を守るために、皆さんの知恵とお力をお貸しください！！



暑い2学期になりそうです。気候に負けないくらい、職員一同、熱く教育活動に当たっていく所存です。どうぞ、2学期も、よろしくお願いいたします。